

平成26年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業

女性研究者研究活動支援事業（連携型）の取組が終了しました

2014年度より神戸大学、関西学院大学、兵庫県立大学の3大学が互いに連携することにより、女性研究者の上位職への登用の推進、産学共同研究の促進や女子学生および女性研究者のキャリアパスの拡大を目的に実施してきた3か年にわたる女性研究者支援事業が無事に終了しました。

女性研究者の研究力及びマネジメント力向上のための連携型共同研究（女性研究者をPrincipal Investigator (PI)として選出し、連携機関の研究者と共に研究を組織化）、プロモーションメンターの配置（理事、研究科長・学部長が担当し、研究室運営、学部運営などのマネジメント向上のためのアドバイス）、研究メンターの配置（専門領域の近い研究者が担当し、研究面でのアドバイス）が好循環に機能し、3連携機関合計で22名のPIのうち6名昇任という大きな成果を生みました。本学PIとなった4名は本事業期間中の昇任とまではいかないまでも、論文数、学会発表数、外部資金獲得件数といった各種業績数は3年間着実に維持・向上させてきました。なお、設定目標の1つである、申請時における准教授以下女性教員の「上位職階への昇任比率20%以上」について、本学は41.0%（神戸大11.8%、兵庫県立大26.9%）と大きく目標値を上回りました。

事業期間中3大学にてセミナーやシンポジウムが開催され、研究者はもちろん将来の研究の担い手となりうる学生も多く集まりました。連携機関内で活発な交流が図られたことは、連携型ならではの収穫といえます。こうした収穫が実を結ぶよう、今後は研究推進社会連携機構とも連携しながら引き続き連携機関と密に情報交換を行い、研究者相互のネットワーク拡大に寄与していきたいと考えています。

事業終了後は、女性研究者の研究活動を支援する人材リソースの効果的活用（人材バンク）や各種セミナーの運用主体を「大学コンソーシアムひょうご神戸」へ移管し、連携事業のノウハウをコンソーシアム加盟校（計41校）へ拡大・展開していくこととなります。

連携型事業の集大成として開催した総括シンポジウム及びPI報告会を以下のとおりお知らせします。なお、連携型事業の一環として2016年度に開催したプログラムや取組については、P.2に掲載しています。



総括シンポジウム

開催日時：2017年2月15日(水) 14:20～17:10

開催場所：神戸大学百年記念館 六甲ホール

参加者数：106名

来賓：唐沢 裕之 氏（文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課）

講演者：麓 幸子 氏（日経BP社執行役員、日経ウーマン元編集長）

講評者：山村 康子 氏（国立研究開発法人科学技術振興機構プログラム主管）

プログラム

14:20 - 開会の辞	15:55 - 女性研究者研究活動支援事業（連携型）成果報告
14:25 - 来賓挨拶	16:25 - 連携型共同研究PI報告
15:05 - 講演	16:35 - 講評
15:45 - 休憩	17:10 - 閉会の辞

2014年度より神戸大学、関西学院大学、兵庫県立大学の3大学が連携実施してきた女性研究者研究活動支援事業（連携型）の総括としてシンポジウムを開催しました。

まず、村田関西学院大学長から開会の辞が述べられた後、武田神戸大学長の挨拶、唐沢文部科学省科学技術・学術政策局の来賓挨拶がありました。

麓日経BP社執行役員による講演「女性が活躍する組織の強さ」は、女性活躍を切り口に、あらゆる組織が今こそ経営革新として働き方改革、意識変革に取り組む必要があるということを強く訴える内容でした。内田神戸大学理事から連携3大学による女性研究者研究活動支援事業（連携型）の成果報告がされた後、本事業の取組の1つである連携型共同研究でPIとなった神戸大の教員2名から、本事業による研究支援を受けた成果や感想が報告されました。

最後に、山村（国研）科学技術振興機構プログラム主管から、本事業の取組と成果について講評をいただき、清原兵庫県立大学長の閉会の挨拶で締めくくられました。

連携型共同研究PI報告会

開催日時：2017年3月14日(火) 13:00～17:00

開催場所：神戸大学 瀧川記念学術交流会館

参加者数：46名

PI報告者

栗山 尚子（神戸大学大学院工学研究科）
石井 敬子（神戸大学大学院人文学研究科）
宗景 ゆり（関西学院大学理工学部）
保坂 裕子（兵庫県立大学環境人間学部）
片桐 恵子（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）
岡田 順子（神戸大学大学院海事科学研究科）
清野 未恵子（神戸大学大学院総合人間発達環境学研究科）
大黒 亜美（関西学院大学理工学部）
林 亜紀（関西学院大学理工学部）
篠川 裕子（神戸大学大学院保健学研究科）

2014年度からスタートした女性研究者研究活動支援事業（連携型）の取組である連携型共同研究PIによる最終報告会を開催しました。神戸大学6名、関西学院大学3名、兵庫県立大学1名のPIから研究報告とともに、その共同研究者又は研究メンターから合わせてコメント発表がされる形式で進行されました。報告者毎に質問が飛び交うなど、集大成にふさわしく活発な意見交換の場となりました。

PIの研究報告後、内田神戸大学理事より、こうした経験を生かして研究ネットワークや人脈を広げ、次なるステップを踏み出して欲しいという講評がありました。最後に、本学の男女共同参画推進部長でもある柳屋関西学院常任理事から、連携型事業そのものや連携型共同研究の強みを発揮し、後継のロールモデルとして更に邁進して欲しいという励ましの言葉をもって、報告会は終了しました。

連携型事業の一環として2016年度はこのようなプログラムを実施しました

▶ 英語スキルアップセミナー

日 時：2016年9月30日(金) 13:30～15:00
場 所：神戸三田キャンパス VII号館112教室
参加者数：19名

プログラム

「査読対策」ワークショップ

西川 マリ 講師
カクタス・コミュニケーションズ株式会社(英文校正エディタージ)

過去2年にわたり「論文を書く」というテーマで開催してきましたが、最終年はそこから一歩踏み込み、査読者からのコメントの意図を汲み取って、どのように論文を改訂していくのかというポイントを学ぶ構成で実施しました。

参加者の声(参加者アンケートより抜粋)

- 少し難しかったですが、ポイントを教えていただけて良かったです。
- 査読のプロセス、図表作成時の注意点、カバーレターの書き方などを詳細に学ぶことができた。
- 非常に参考になったが、日本語訳があればもっと理解を深められたのではないかと思います。

▶ キャリアパスポートセミナー

日 時：2016年11月28日(月) 13:00～14:30
場 所：神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ1階シアタールーム
参加者数：26名

プログラム

講演1『開発部の仕事 ～入社から10年、現在育児も奮闘中～』

塩田 侑里子 氏
株式会社堀場製作所 開発本部 液体計測開発部
2007年度関西学院大学大学院理工学研究科化学専攻博士課程前期課程修了

講演2『日油株式会社のご紹介～バイオから宇宙までこなす 総合化学メーカー研究員の仕事～』

山仲 藍子 氏
日油株式会社 油化学研究所 H・B 研究 G
2004年度関西学院大学大学院理工学研究科化学専攻博士課程前期課程修了

講演者を囲んだ懇談会

企業や研究所など、研究を中心とする業務紹介を通じたキャリアパス拡大を目的とする本セミナーを開催しました。研究職として働く女性の実体験に基づく講演内容に、参加した多くの学生は関心深く耳を傾けていました。

▶ 外部資金獲得セミナー ―科学技術政策の国際的動向から考える―

日 時：2016年12月2日(金) 15:00～16:50
場 所：西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館光の間
参加者数：25名

プログラム

講演『学術研究をめぐる国際的動向とJSPSの国際展開』

安藤 博 氏
日本学術振興会(JSPS) 国際事業部国際企画課課長

講演者を囲んだ懇談会

JSPSと繋がりのある研究推進社会連携機構の協力のもと、日本の科学技術政策全体の動向や国際化の現状を掴むことにより見識を広げ、広義で外部資金の獲得につなげる目的で本セミナーを開催しました。閉会の挨拶では、研究推進社会連携機構長でもある長峯男女共同参画推進副本部長により、連携事業における本学での取組や研究推進社会連携機構の役割が紹介されました。

参加者の声(参加者アンケートより抜粋)

- 日本の研究における国際的な地位が下がっていることがよく分かりました。もっと国の支援を望みたいです。
- とても良い刺激になるセミナーでした。もっと多くの人に聞いてもらうべき内容だったと思います。
- 今回のセミナー内容自体は興味を掻き立てるものでよかったのですが、これにプラスしてもう少し実際の役に立つ内容であった方がよいと思いました。

▶ キャリアカフェ ―ロールモデル懇談会 Vol.25―

日 時：2016年12月2日(金) 15:00～16:30
場 所：神戸三田キャンパス VII号館3階物化共同実験室
参加者数：6名

プログラム

細川 千絵 氏
国立研究開発法人 産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門主任研究員

理工学部男女共同参画推進委員会との共催で、少人数制・女子学生限定で今回25回目を数えるロールモデル懇談会を開催しました。

参加者の声(参加者アンケートより抜粋)

- 少人数で話合えたのがよかった。自分の今後の人生、研究内容を考える上で非常に勉強になった。
- 博士後期課程に進学を迷っている段階で、実際に進学されて研究者として活躍されている方の意見を聞けて本当に良かったです。具体的なビジョンも見えて、非常に参考になりました。
- ロールモデルとなる人に実際に会って聞きたいことを聞けるのは大変良い機会になりました。
- ドクター進学のこと、研究に対するモチベーション、育児をしながら仕事をしていくことについて聞けて大変参考になりました。

女性研究者研究活動支援者(ピンチヒッター)制度も引き続き実施しています

出産・育児に伴い研究時間が確保しにくい女性専任教員(任期制教員・博士研究員を含む)が継続的に研究を行うことができるように、当該教員に代わって研究を行う支援者を雇用することができる制度です。2016年度は全学でのべ10名、961時間利用されました。今後は利用者を女性だけでなく育児中の男性や介護者にも拡大できるよう、制度の整備・充実の検討を進めていきたいと考えています。

- 利用者の要件：次の要件すべてを満たす方
 - 専任教員、任期制教員、博士研究員の資格の方
 - 女性で、出産・育児のために十分な研究時間の確保ができない方
 - 原則、小学校卒業時までの子どもを養育する方
- 支援者の要件：次の要件すべてを満たす方
 - 利用者と同一または関連する分野を専攻する方
 - 支援活動を行うことにより、支援者の研究者としての能力向上が見込める方
 - 支援者の給与支給基準に定められている資格に該当している方

詳細については、学内パブリックフォルダの「お知らせ」にてご案内しています。

件名：「(男女共同参画推進本部・人事課) 2017年度 関西学院大学 女性研究者研究活動支援制度の利用について」

本件について、ご質問等ございましたら男女共同参画推進本部事務局(人事部人事課)までご連絡ください。

▶ ティーチングスキルアップ冊子

教育経験の少ない女性研究者のために過去2回ティーチングスキルアップセミナーを開催してきましたが、参加したくても時間・場所の都合が合わず参加できない人が多いという課題がありました。そこで、いつでもどこでも、より多くの先生方の体験を共有するとともにティーチング技術やアドバイスを周知できるよう、New Horizons「Teaching Skill Up」を発行しました。本連携型事業のHPに掲載(<http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/renkei/important/2017331.html>)していますので参照ください。部数に限りはありますが、冊子をご希望の方は男女共同参画推進本部事務局(人事部人事課)までご連絡ください。

内容構成

- 第1章 寄稿「私のTSU」(3名)
- 第2章 インタビュー「教えること、学ぶこと、生きること～6人の素敵な先生との対話～」(6名)
- 第3章 ティーチングスキルアップアンケート(91名)
- 第4章 教員仲間に伝えたいこと、勧めたいこと
- 付 録 技術ノート「あなたの声量は十分ですか？」



学内保育所設置に向けたアンケート調査結果をご報告します

この調査は、学校法人関西学院の学内保育所設置を検討するために実施し、全教職員 3,164 名のうち 1020 名の皆様からご回答をいただきました。ご協力いただきありがとうございました。

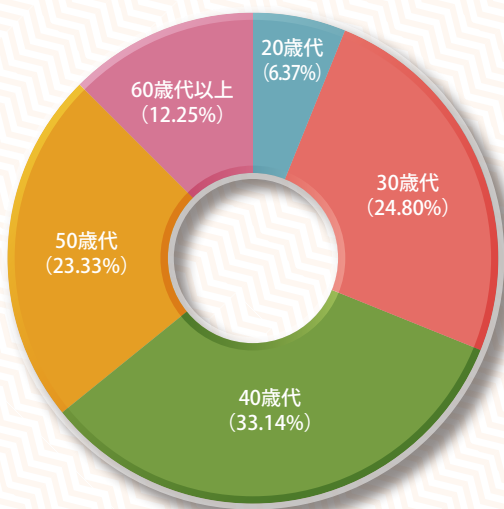
アンケート調査の概要

- 1 調査タイトル
学校法人関西学院 学内保育所設置に向けたアンケート調査
- 2 目的
学校法人関西学院の学内保育所設置に関して、教職員にどのようなニーズや意見があるか調査し、保育所設置の必要性について検討するための資料を得ることを目的とする。
- 3 対象者
全教職員(非常勤を含む)
- 4 実施期間
2016年10月21日(金)～2016年11月5日(土)
- 5 方法
Webによる無記名回答
- 6 回答者数(回答率)
1020名(32.2%)／全教職員3,164名

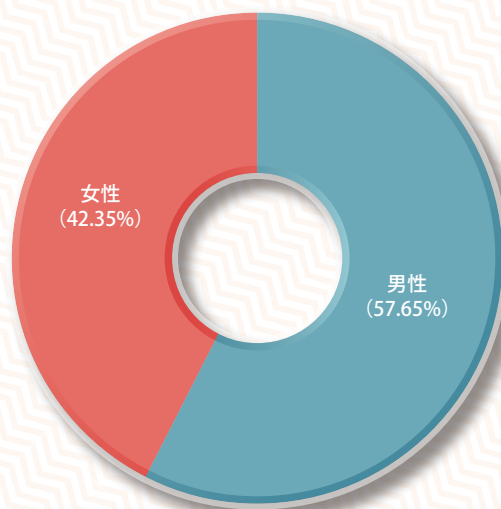


ご本人について

1 あなたの年齢区分を選んでください。

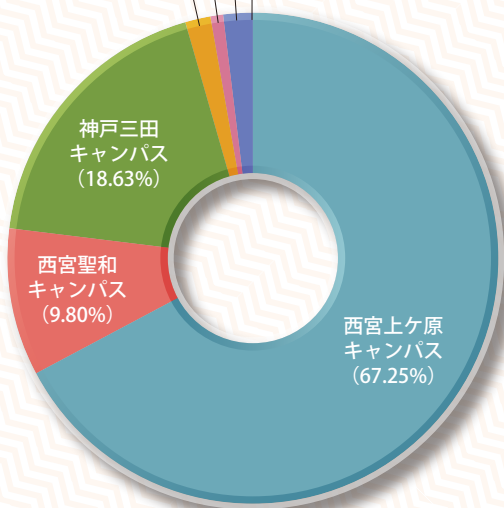


2 あなたの性別を選んでください。

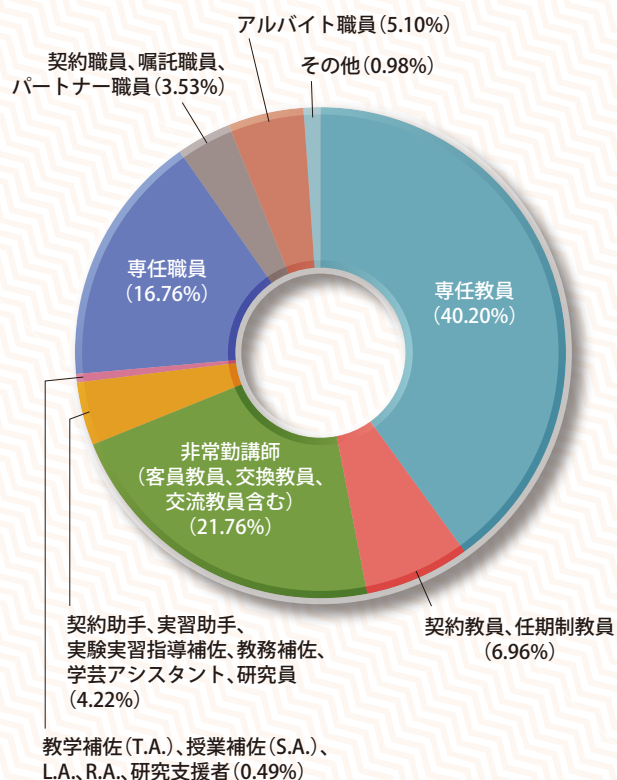


3 あなたの所属キャンパスを選んでください
(複数キャンパスでご担当されている場合は、
出講回数の多いキャンパスを選んでください)。

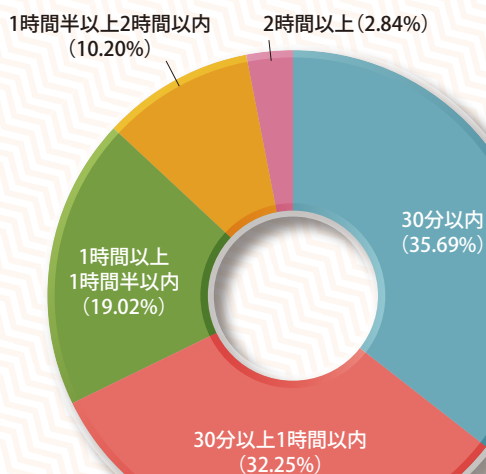
千里国際キャンパス (0.78%) 大阪梅田キャンパス (1.76%)
宝塚キャンパス (1.76%) 東京丸の内キャンパス (0.00%)



4 あなたの職種を選んでください。

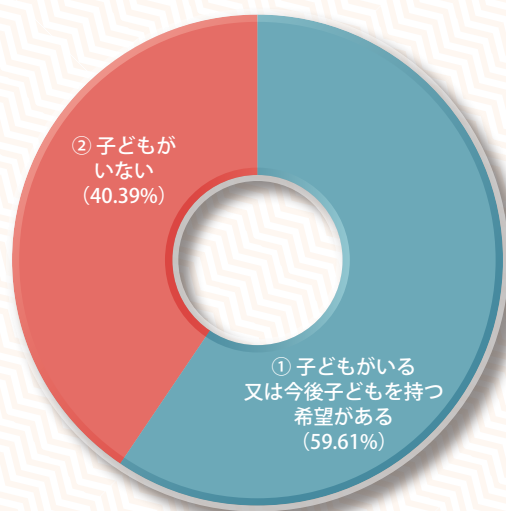


5 あなたの片道の通勤時間を選んでください。

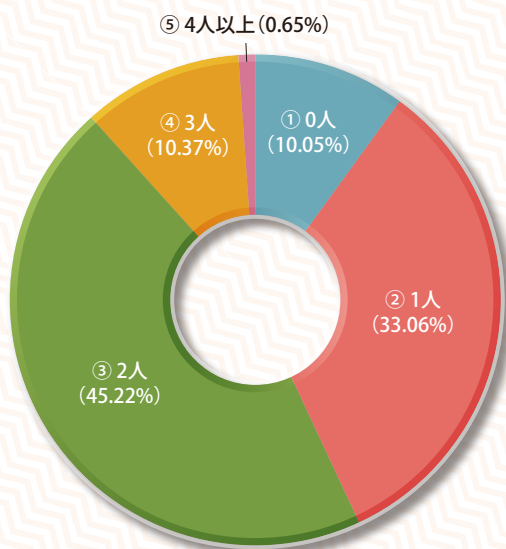


育児について

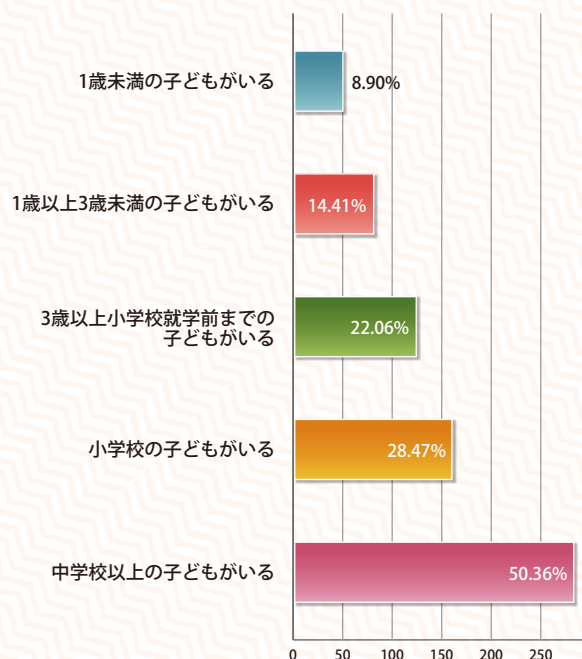
6 現在の子育て状況について選んでください。



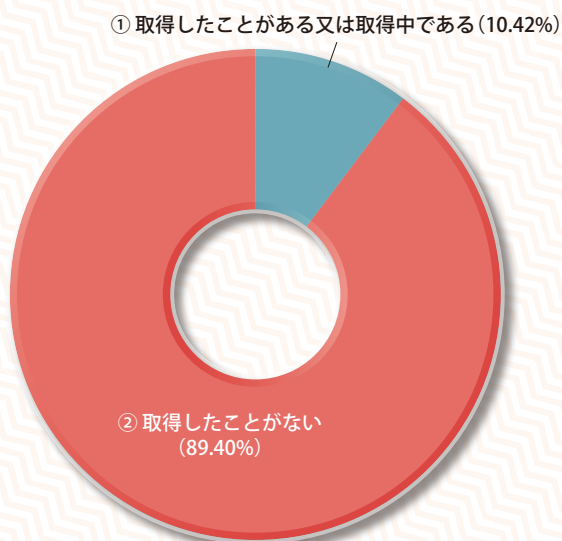
7 6で①を選んだ(子供がいる・持つ希望がある)方にお聞きます。現在のお子様の人数を選んでください。



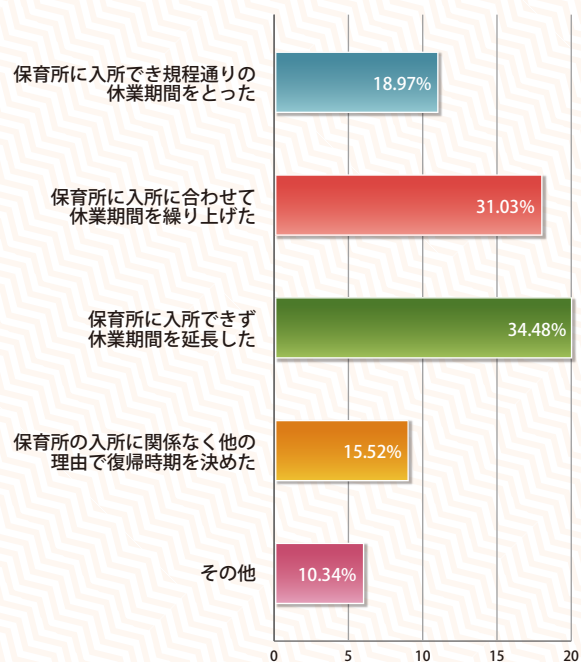
8 7で②～⑤を選んだ(現在お子様がいらっしゃる)方にお聞きます。現在のお子様の年齢・就学状況について選んでください(複数回答可)。



9 7で②～⑤を選んだ(現在お子様がいらっしゃる)方にお聞きます。関西学院での育児休業制度の取得状況について選んでください。



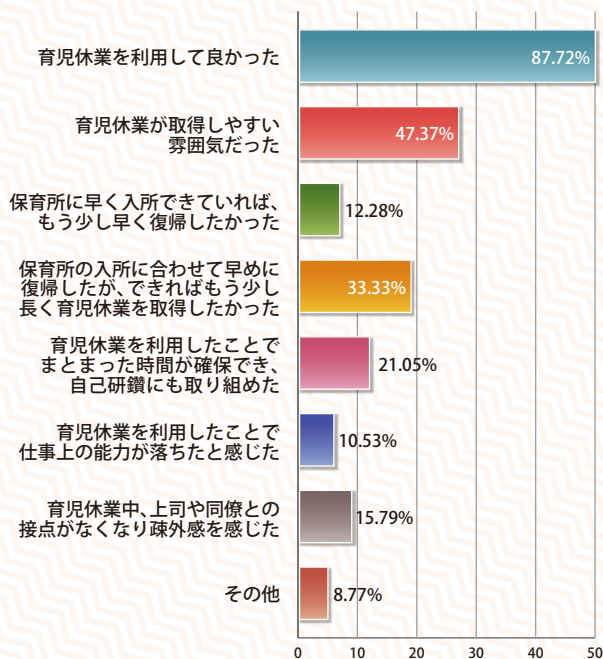
10 9で①を選んだ(育休をしたことがある)方にお聞きます。実際に取得された育児休業期間を選んでください(複数回答可)。



その他の回答

- 保育園に入所できず、認可外保育園に預けて復職した。等

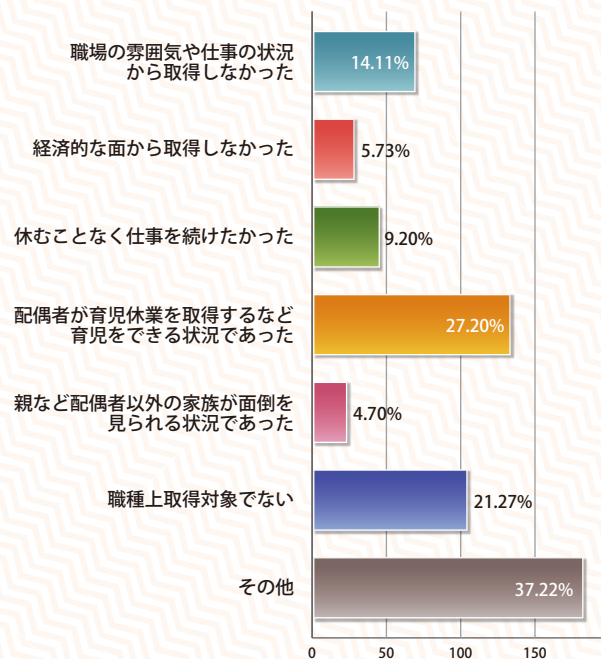
11 9で①を選んだ（育休を取得したことがある）方にお聞きします。育児休業を利用した感想を教えてください（複数回答可）。



その他の回答

- 部内に育児休暇、復帰を経験した人がおらず、理解を得にくい状況にあり辛かった。等

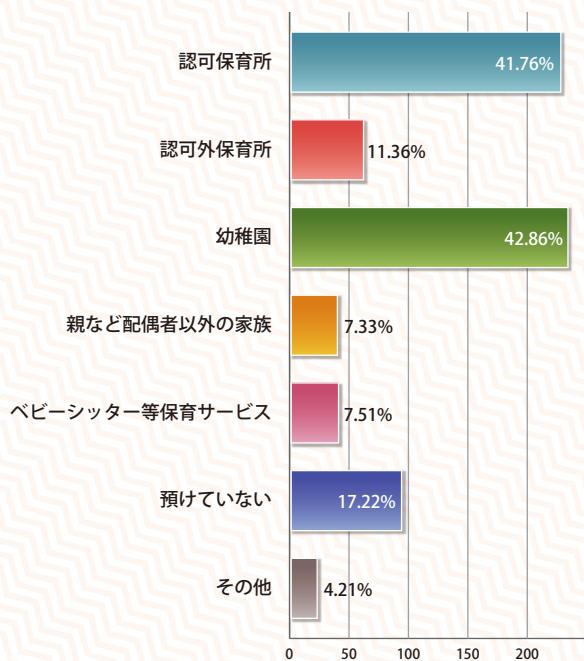
12 9で②を選んだ（育休を取得したことがない）方にお聞きします。理由を教えてください（複数回答可）。



その他の回答

- 育児時期には本学に在籍していなかった。
- 制度があることを知らなかった。
- 育児当時には制度がなかった。等

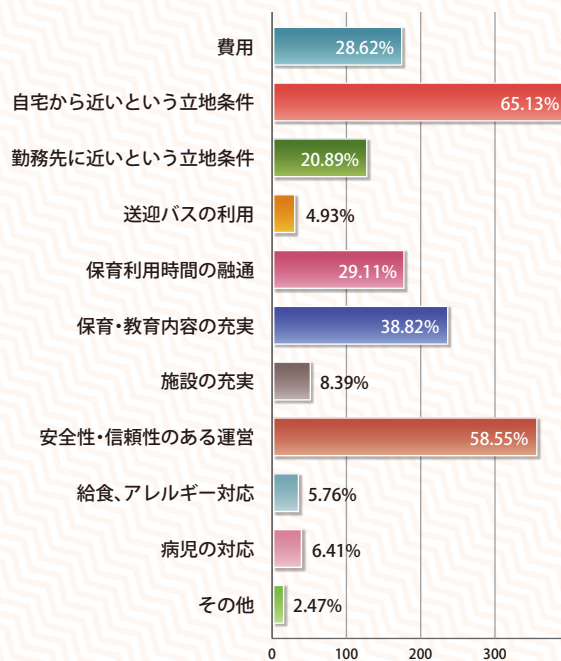
13 7で②～⑤を選んだ（現在お子様がいらっしゃる）方にお聞きします。お子様が小学校就学前までの間の預け先はどちらですか（複数回答可）。



その他の回答

- こども園、ファミリーサポートセンター・協会員 等

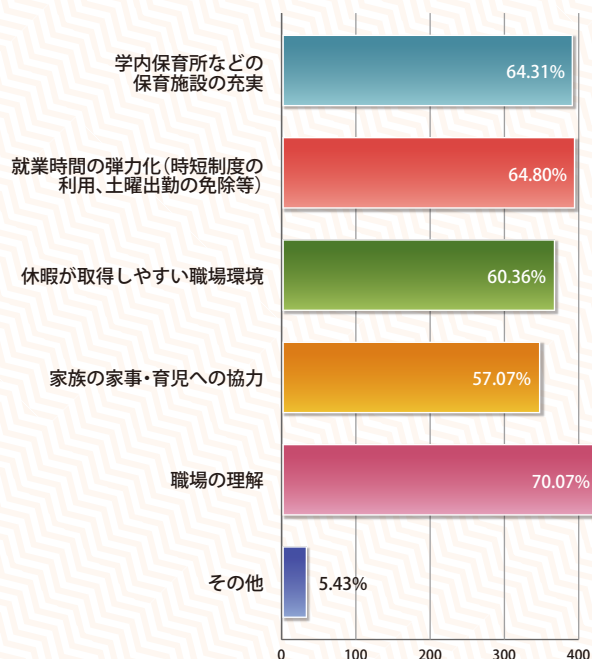
14 6で①を選んだ（現在子供がいる・今後持つ希望がある）方にお聞きします。預け先を選ぶ上で重視するポイントを教えてください（最大3つまで選択可）。



その他の回答

- 障がい者を受け入れている。等

15 6で①を選んだ（現在子供がいる・今後持つ希望がある）方にお聞きます。育児休業の取得有無を問わず、育児をしながら仕事を続けていくために必要なものは何だと思われますか（複数回答可）。

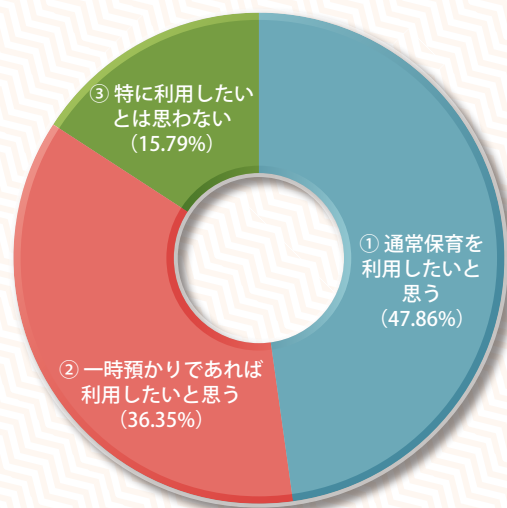


その他の回答

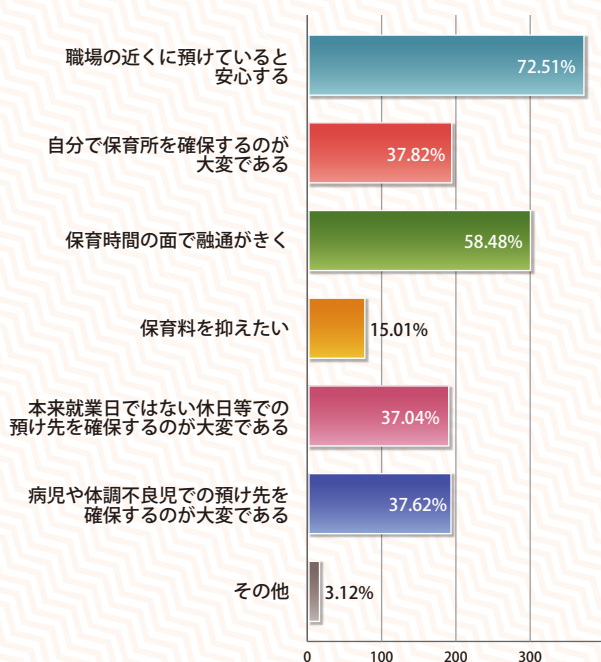
- 仕事量の削減
- 夜間・土日祝の保育サービス
- 病児の対応 等

学内保育所について

16 6で①を選んだ（現在子供がいる・今後持つ希望がある）方にお聞きます。もし学内保育所が所属キャンパス又はその近辺に設置された場合、利用したいと思いますか。



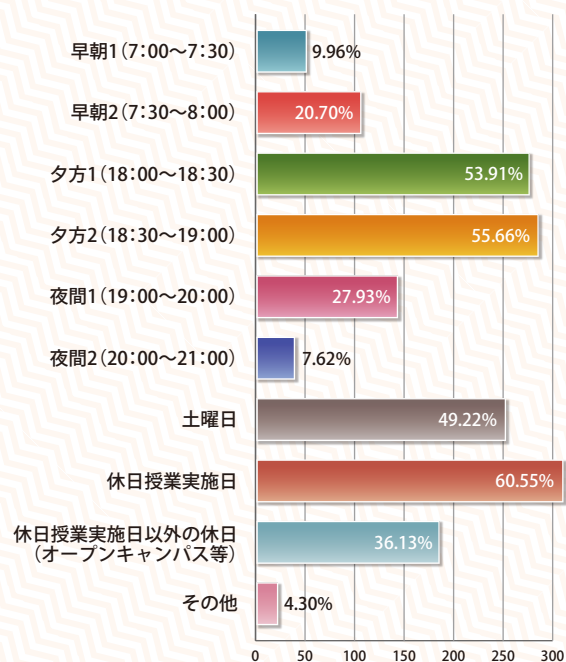
17 16で①～②を選んだ（学内保育所を通常利用・一時利用したい）方にお聞きます。理由を教えてください（複数選択可）。



その他の回答

- 学内の業務に合わせた保育時間（夜間・土日祝等）に利用できるため。
- 現在の預け先が利用できない夜間・土日祝に業務が発生した際に一時預かりを利用したい。等

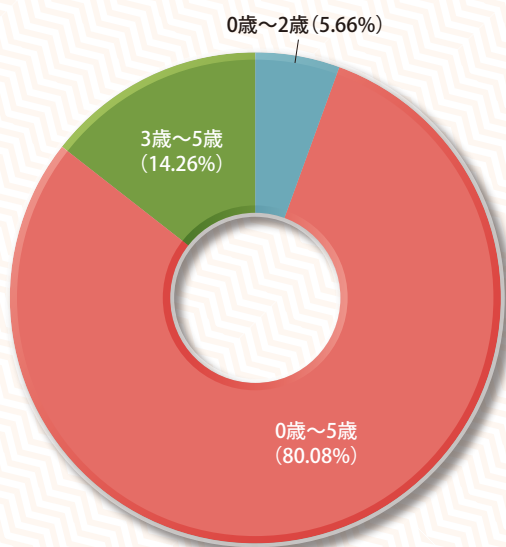
18 16で①～②を選んだ（学内保育所を通常利用・一時利用したい）方にお聞きます。コアとなる保育時間（平日8:00～18:00）に加え、必要と思われる又は希望される時間や曜日を選んでください（複数回答可）。



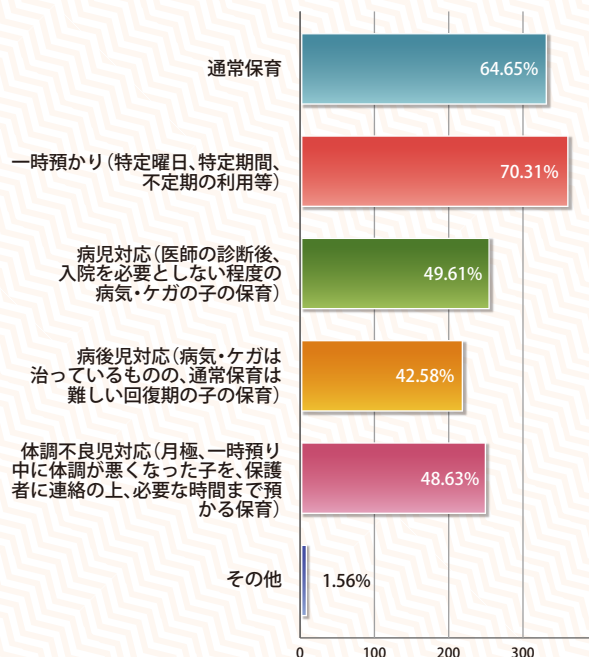
その他の回答

- 入試・入学式などの特定のイベント時の時間外対応
- 保育時間を延ばすのではなく、通常の保育時間以外の業務をなくすべき 等

19 16で①～②を選んだ(学内保育所を通常利用・一時利用したい)方にお聞きます。預けることのできる子どもの年齢(年度の4月1日時点の年齢)としては、どの年齢層を希望されますか。



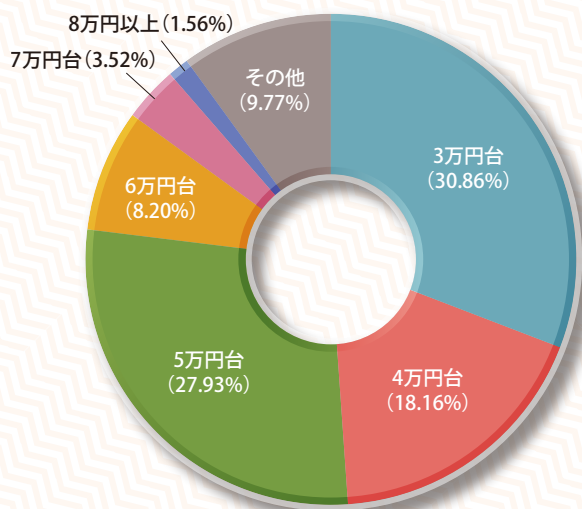
20 16で①～②を選んだ(学内保育所を通常利用・一時利用したい)方にお聞きます。利用したい保育サービスを選んでください(複数回答可)。



その他の回答

- 台風などで警報が出て、通常預けている幼稚園等が閉園になった場合の対応。等

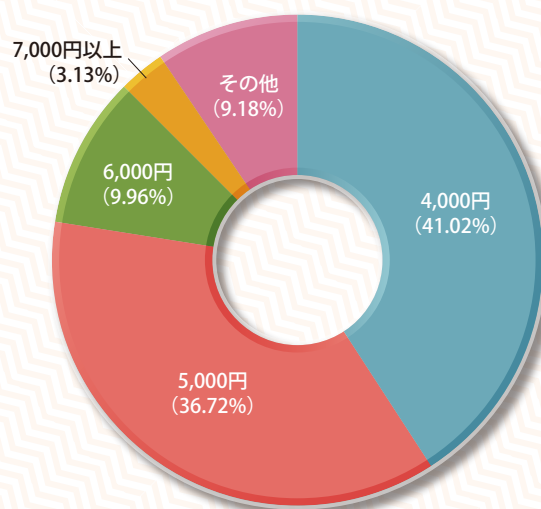
21 16で①～②を選んだ(学内保育所を通常利用・一時利用したい)方にお聞きます。認可保育所と同等の運営・設置基準(配置職員数とその保有資格、保育室や園庭などの設備・面積、給食など)でつくられた学内保育所に3歳未満児の子どもを預ける場合、子ども一人当たりの月額保育料はいくら程度が適当だと思われますか。



その他の回答

- 相場が分からない。
- 認可保育所と同等の所得に応じた保育料。等

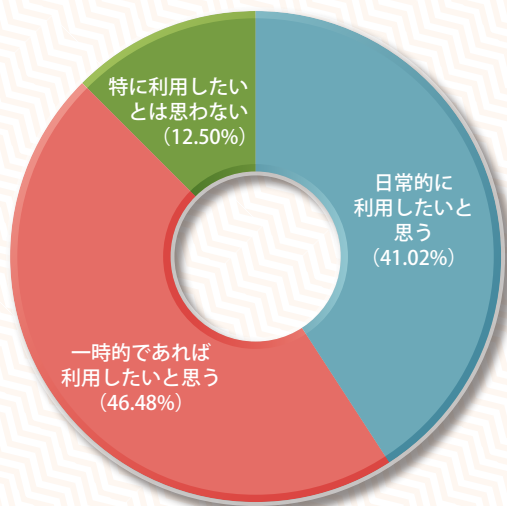
22 16で①～②を選んだ(学内保育所を通常利用・一時利用したい)方にお聞きます。認可保育所と同等の運営・設置基準(配置職員数とその保有資格、保育室や園庭などの設備・面積、給食など)で一時預かりを行う学内保育所に3歳未満児の子どもを一時的に預ける場合、子ども一人当たりの一時預かり日額保育料はいくら程度が適当だと思われますか。



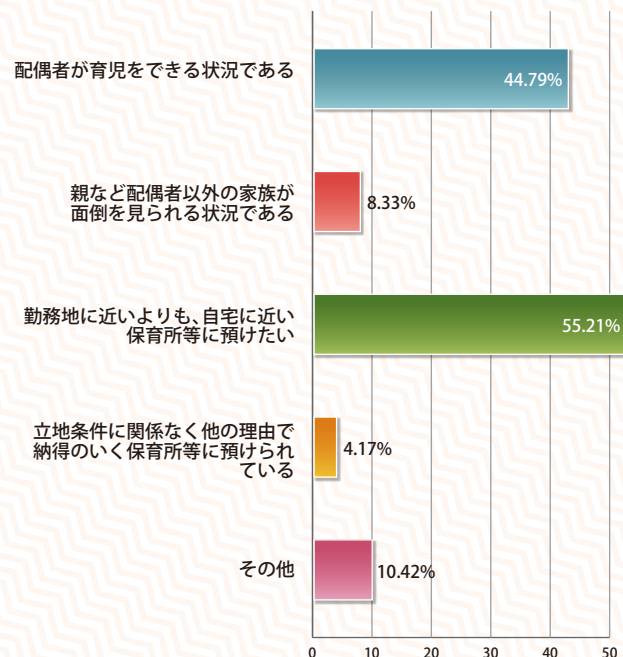
その他の回答

- 相場が分からない。
- 認可保育所と同等の保育料。等

23 16で①～②を選んだ(学内保育所を通常利用・一時利用したい)方にお聞きます。もし学内保育所と合わせて学童保育制度が創設された場合、利用したいと思いますか。



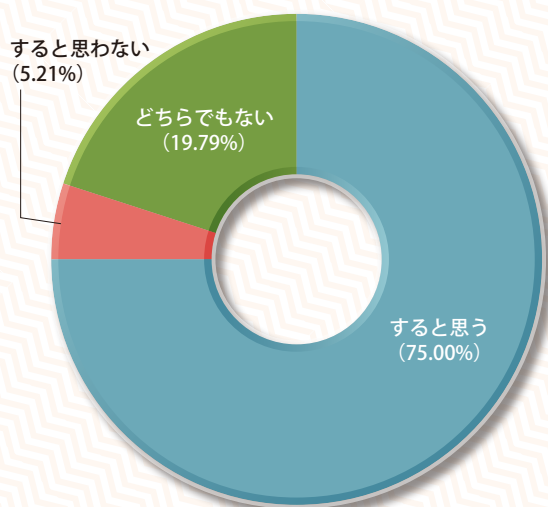
24 16で③を選んだ(学内保育所を利用したくない)方にお聞きます。③を選択された理由を教えてください(複数回答可)。



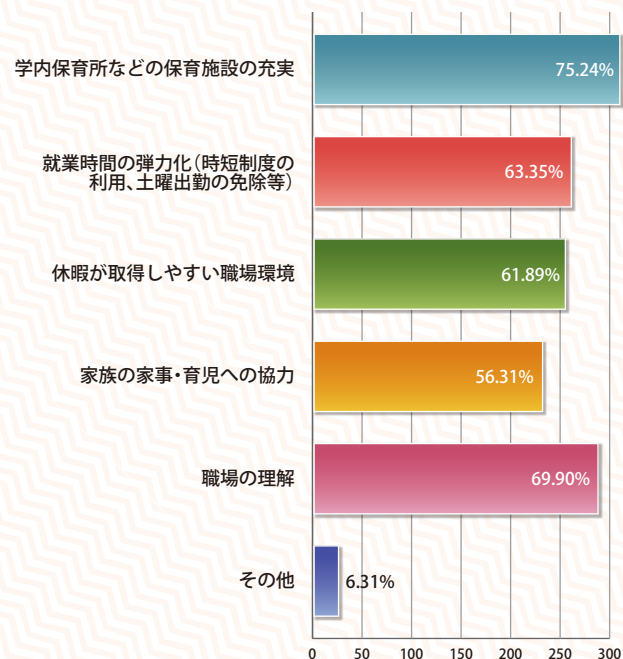
その他の回答

- 保育所ではなく幼稚園に通わせるため。等

25 16で③を選んだ(学内保育所を利用したくない)方にお聞きます。ご自身が利用されない場合であっても、同僚や部下で学内保育所への入所を希望されている方がいれば、積極的に支援をされますか。



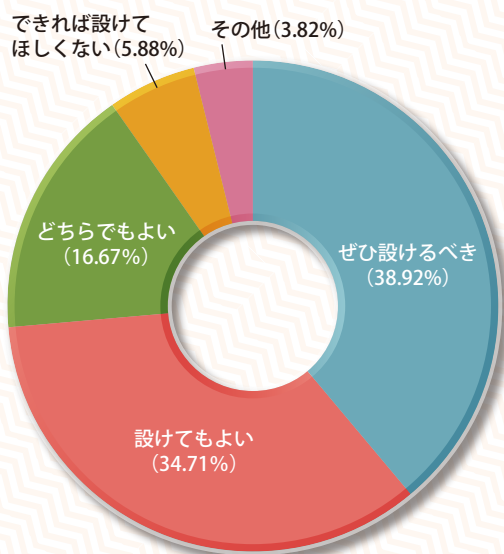
26 6で②を選んだ(子供がいない)方にお聞きます。育児をしながら仕事を続けていくために必要なものは何だと思われますか(複数回答可)。



その他の回答

- 病児の対応
- 男性の育児参加 等

- 27 学内保育所を設置する場合、雇用関係にある従業員の児童（「従業員枠」という）のみならず、地域住民はもとより本学の学生や大学院生など、雇用関係にない者の児童（「地域枠」という）も利用できる枠を設定して運用することが可能となっています（ただし定員の50%以内）が、このような枠を設けることについてどのように考えますか。



その他の回答

- 本学教職員・学生・院生の希望者全員が入所したうえで、空きがあれば地域枠を設けてもよい 等

アンケート結果を受けて

今回の調査で、育児休業取得者の約 65.5%が希望する時期に保育所へ入所できず、育児休業期間の繰り上げや延長をおこなっている現状が浮き彫りになりました。また、子供の有無に関わらず、育児をしながら仕事を続けていくための条件として“学内保育所などの保育施設の充実”を挙げる声は 70%を超えており、出産後も継続して就業し活躍していくためには、保育施設の充実は不可欠と考えられます。

みなさまの声を受けて、本学におきましても、聖和キャンパス内に学内保育施設の設置を行うことを決定しました。2018 年 4 月開園に向けて、現在準備を進めています。個別いただきました学内保育所設置や保育支援に関しての貴重なご意見・アイディアにつきましては、学内保育施設の内容充実のため参考にしていきたいと考えています。最後に、男女共同参画推進本部として質問させていただきました「今後取り組むべきと考えられる大学・各学校等の教育・研究における現行制度や慣習の見直しや労働条件の整備等」については、

- 会議の縮小および 17 時以降の会議の廃止
- トップからの意識改善
- 業務のスリム化など、誰もが休暇等を取得しやすい職場環境の整備促進
- 育児のみならず介護を含めた支援の充実

などさまざまなご意見をいただきました。

育児・介護にあたる教職員に限らず、全教職員のワークライフバランスを実現しながら関西学院が持続可能な発展を続けられるよう、男女共同参画推進本部として今後実際に取り組むべき内容や優先順位について検討を進めたいと考えています。

男女共同参画に関するお問い合わせ

学校法人関西学院 男女共同参画推進本部（事務局：人事部人事課）

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 Tel：0798-54-6008 Fax：0798-51-0428

HP：http://www.kwansei.ac.jp/gender/

E-mail：danjyokuyodo-jimu@ml.kwansei.ac.jp